

迎春

JANUARY 2007 No.10

MUKAWA
「広報むかわ」





町民の皆様、明けましておめでとうございます。
います。

輝かしい新春をご家族一緒に迎えられる、
新たな思いを馳せていることとお喜び申
し上げます。さて、本年は新生「むかわ町」
が誕生してから初めて迎える年であり、合
併に込められたそれぞれの思いを大切に
新たなまちづくりを着実に進めていかな
ければならない重要な年でもあります。

このまちは、1万人を超える人口に胆振
管内最大となる712.91kmもの面積を
抱え、山・川・海といった多彩な自然と、
それぞれが培ってきた歴史の中で特色あ
る伝統や文化、産業などを有しており、こ
れらの様々な「ちがいを融合し、新たな発
展に向けた「ちから」へと導いていくこと
が「人と自然が輝く清流と健康のまち」の
実現への大きな一歩であります。

一方で、教育環境の整備や地域医療対策
など、行政課題は山積しており、合併によ
る財政効果を發揮し、「新町建設計画」を実
行することが求められております。そのた
めには、先に策定した行政改革実施計画

NEW

DEB

おめでとうございます

広報通信員
升田文夫氏＝写真
photo: Masuda Fumio

あけましておめでとうございます。

新生「むかわ町」が迎える新春、本年が昨
年に増しておだやかで、そして皆様ととも
に成長の年となるよう、まず願うものであ
ります。本町は、緑（森林）、川（清流鶴川）、
海（太平洋）などが織りなす、豊かな資源と
自然に恵まれ、そこに先人の方々が、開拓
の多くの苦難をはじめさまざまの課題を、
知恵と力を合わせ乗り越え、現在の両地区
に発展してきたところでございます。

昨年、両地区の合併は、国の構造改革か
ら地方自治体として存続が厳しく、生き残
りをかけた選択でありました。私たちには、
先人の遺訓に学び、新生「むかわ町」をさら
に発展していかなければならない使命が

謹賀新年

(集中改革プラン)を積極的に推進し、将来に不安のない財政基盤の確立を図ることが極めて重要であり、「改革の年」としてスタートさせるべく決意を新たにしているところでございます。また、私たち町民は、むかわ町の個性を生かした自治のかたちを自らが考えていかなければなりません。

こうした現状を踏まえ、昨年は私の重点施策である「協働でつくる个性的で安心して暮らせるまちづくり」を前進させるため、町民と行政の要として「地域協議会」を設置しました。そして迎えました本年は、この「地域協議会」を軸に町民皆様が主体となり、地域の特色を生かした自立したまちを築こうとした取り組みに期待をしております。私も新生むかわ町が地方分権時代にふさわしい、自立したまちとしてさらなる発展を遂げるため、町民の皆様とのパートナーシップを一層大切にして参ります。

年頭にあたり、町民皆様のますますのご多幸を心から祈念いたしますとともに、町政に対し引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

むかわ町長 山口憲造

Happy 新年あけまして

課せられています。両地区においては、協働の母体となる地域協議会が始動し、地域社会の充実に向けて取り組みが進められております。

人回約1万人の本町が、将来とも持続していくには、長期的な視点と政策効果、そして「身の丈」ということも意識しなければなりません。全町的な視野と地域の目線を持って、町民皆様の意見(民意)を、議会として反映していく所存であります。さらに、移動議会・日曜議会の開催、議会広報の発行など、町民皆様に「身近な議会・開かれた議会」の実施に努め、常に改善・改革の視点を議会として持ち続け、議会の活性化を議員全員で取り組んで参りたいと存じます。

どうか、「人と自然が輝く清流と健康のまち」むかわ町づくりに、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

むかわ町議会議員 竹中喜之

町民懇話会の結果報告

去る11月7日から21日にかけて、町長と皆さんが語り合う場「町民懇話会」が町内全域で開催されました。今回のテーマ「むかわ町の課題と可能性」について、参加した町民の方からさまざまな声が届きましたので、その主な内容をご紹介します。



写真/11月13日、穂別町民センターで開催された町民懇話会

各会場で届けられた多くの町民の声

町民懇話会は、鶴川地区、穂別地区それぞれ各5日間の日程で地域別に会場を分けて開催されました。参加人数は鶴川地区44人、穂別地区70人の合わせて114人(延べ人数)。

懇話会は各会場において行われ、開会にあたり、町長は当初予算の概要や厳しい町の財政構造、将来に備えた財源捻出の必要性について触れ、理解を求めました。その後、平成19年度の重要事業である「新町建設計画の実行」「地域通貨制度」「地域資源の有効活用」「バス運行事業の見直し」「行政改革の推進」などについての説明を行いました。

これらの説明を受け、参加した町民の方からは新町建設計画の考え方や地域医療の環境整備、学校改築など、幅広い意見が多数寄せられました。



※町の回答

まちに多くある地域資源 これらに対する将来的な展望は

A ししゃもの集客力を利用した他産業との連携はこれまででも実施してきましたが、今後も支援していきます。また、ししゃものふ化事業は、観光施設を兼ねた施設の建設を今後検討していきます。地球体験館は、これまでの運営では限界があり、今後、両地区の施設や観光資源を結びつける方法を民間に検討してもらうことを考えています。樹海温泉はくあは、限られた財源の中では、今後の支援に限界があり、具体策について協議中であります。各事業・施策の将来的な展望については、既存施設の活用や指定管理者制度による民間的経営の導入により鋭意進めていきます。

し ししゃもで町は賑わい、町外からの買い物客が多数訪れています。行政が後押しをして他産業との相乗効果を期待しています。(鶴川地区)

し ししゃもの資源回復のために実施している親魚の確保が困難な状況。ししゃものふ化事業対策を。(鶴川地区)

地 球体験館は将来どうなるの？(穂別地区)

樹 海温泉はくあの冬期間休業の考え方と今後の施設管理はどうなるのか。(穂別地区)

町 が進める各事業(施設建設)が不均衡で連動していない。将来的な展望に立った事業や施策を展開してほしい。(穂別地区)

※町民の声

地域医療の核である厚生病院の改築が延期になり不安これからどうなるの？

地 域の病院として、応急処置が可能な病院が必要不可欠。高齢化時代でもあり、存続維持を切望します。(鶴川地区)

厚 生病院の赤字は、町が全額負担することになるの？厚生連側はどう考えているの？また、穂別診療所の経営も赤字なの？(鶴川地区)

医 療環境の不備は過疎化を促進することになるのでは？(鶴川地区)

新町建設計画は学校改築など的高額投資が多い町は借金をしないで慎重な計画を

鶴 川地区、穂別地区個々の施策の必要性より1町での必要性を考えるべき。(鶴川地区)

次 世代に負担を残さないでほしい。(鶴川地区)

A 厚生病院の改築問題は、医療制度改革による大幅な赤字が予測されています。経営側の厚生連では、町が赤字補填しなければ、病院を廃止する方針ですが、町としては病院を存続する方向で検討しています。穂別診療所は、同様に赤字の増加が予測されますが、町立であるため交付税が措置されます。

A 合併時からの課題で、地域個別課題への対応として実施計画の中で、急ぐものから推進していきます。

町民からの意見

町民からの意見

町民からの意見

小学校の統廃合の検討や 学校改築計画などに対する 対策をしっかりとしてほしい

小 規模校の統廃合の検討はどうなっているの？(鶴川地区)

学 校の改築計画が続くので投資は慎重にするべき。(鶴川地区)

小 規模校の児童数増加対策や学区開放をしてほしい。(鶴川地区)

富 内小学校は、地域として校舎に対する夢がある。改築にあたって意見反映を出来る場があるか。(穂別地区)

富 内小学校の改築は、児童はもちろん地域の学校として多方面で活用可能な校舎にできないか。(穂別地区)

A 学校改築計画の中で優先順位は、まずは鶴川中学校、次に富内小学校となっています。また、地域によっては災害時の避難場所として重要な役割を担う学校もありますので、そのことを視野に入れ、学校の統廃合の検討とあわせて老朽化対策を進めていきます。富内小学校の改築は、学校規模・構造・費用が算出された段階で地域の声を聴く機会を持つことが可能であり、多方面で活用可能な校舎の可否については、国の補助もあるため今後調査していきます。

合併を契機に 町が進めている行政改革 一体どんな内容なの？

職 員を減少させていくようですが、どのような方法でどれくらい減少させるの？(鶴川地区・穂別地区)

行 政改革での削減効果は小さい。まずは借入金を増やさないことが重要なことではないか。(鶴川地区)

職 員の意識改革には「なんでもやる課」などを設置して地域に向くようにしたほうがいい。また、新人職員はボランティア活動を体験してから配属させるなど工夫してほしい。(鶴川地区)

行 政改革の内容に「住民生活に必要な新たな業務」とありますが、どんな業務なの？(穂別地区)

A 行政改革大綱の中では、定年退職での減少を進めていきます。借入金については、現在進めているハード事業をピークに借入金を抑制し健全な財政運営に努めていきます。職員の意識改革の提案については、本来すべき業務との調整が必要であり、行政が出来ない部分は民間に委託することで役割分担の明確化を図っていきます。行政改革大綱にある「住民生活に必要な業務」については、コンビニ等での諸証明の発行や行政情報の発信など、直接住民サービスに結びつく取り組みを考えております。

今後さらに進む高齢化時代 安全・安心なまちづくりのため 住民と行政の連携が必要

地 域の高齢化とともに今後は災害時の支援協力が必要になってきますが、現在は災害時の機動力が減少しています。訓練や行政との連携が必要では？(鶴川地区)

A 将来的に町の職員も減少しますので、自治会規模の自主防災組織を目指していきたいと考えています。各地区での訓練はもとより、行政との連携を望みます。

現在、検討中の地域通貨制度 その効果は見込めるの？ 有効に機能する制度にしてほしい

制 度の具体的な内容・方法を教えてください。また、他の自治体の取り組みとの違いはあるの？(穂別地区)

携 帯電話で買い物をする時代。制度導入により効果は見込めるの？また、制度導入に投資する予算額は？(鶴川地区)

制 度の導入により商店などの事務量は増加しないの？(鶴川地区)

考 え方に賛同するが、税金を投入する事業なので有効的な制度にしてほしい。(鶴川地区)

A 地域通貨制度は、町内の様々な業種で使用できる金券を発行し町外に購買力が流失しないようにするための仕組みです。地域経済の活性化を期待しています。現在のところ、予算額は未定ですが、町民の方への補助金の一部を地域通貨として交付することなどを想定しています。町内企業にはお手数をおかけするかもしれませんが、商工会を中心とした創意工夫と努力が必要であり、有効的に機能する制度になるよう検討しています。

現在進めている 情報通信基盤整備事業 その内容はどんなものなの？

情 報通信基盤整備事業の実施にあたり、住民の負担はどうなるの？(穂別地区)

情 報通信基盤整備事業による住民負担には、高齢者への負担軽減や支援策はないの？また、再試算により今後負担額が増えることはないの？(穂別地区)

地 上デジタル放送に対応するテレビチューナーはテレビ1台に1機必要になるのか(鶴川地区)

A 情報通信基盤整備事業は、生活するうえで必要な施設として情報基盤施設の整備にかかる費用は町が負担します。特に穂別地域は難視聴地域であるため行政として施策を推進しますが、施設加入料と利用料を負担いただくこととなります。低所得・高齢者への支援対策は今後具体案を提示します。テレビチューナーはテレビ毎に必要なとなります。

一体的なバス運行となるよう 再編を進めているバス運行事業 効率的な運行を

乗 客がない運行があり、スクールバス運行時間の調整が必要では？デマンド型(予約制)運行の発想で工夫をしてほしい。(鶴川地区)

汽 車との乗り継ぎ時間が間に合わないため、調整してほしい。(鶴川地区)

A 現在進めているバス運行事業の見直しは、スクールバスの調整などで苦慮しており、予約制の導入を含め検討しております。自動車との乗り継ぎの問題については、路線バス(道南バス)が検討調整します。



昨年誕生したむかわ町。透明性のある町政を目指し、町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、職員の給与・職員数の概要をお知らせします。



公表します。町の職員給与と職員数

むかわ町職員の給与は、職務と責任に応じて支給される給料と扶養・住宅手当など生活実態に基づく諸手当から構成され、「むかわ町職員の給与に関する条例」に基づき支給されています。町の給与制度は、国の制度に準じて決めることとされており、毎年人事院勧告が行われ、見直しを行っております。

地方公共団体職員の給与水準の指標として用いられるラスパイレス指標によると、国家公務員を100とした場合、旧鶴川町で97.0、旧穂別町で95.0(平成17年度現在)となっています。また、職員数については、平成18年10月1日現在、むかわ本庁舎と穂別総合支所を合わせて217名となっています。なお、職員の定数は条例で上限が定められ、231名となっています。

職員数の状況

No. 1

本庁舎		穂別総合支所	
総務課	11人	地域振興課	15人
企画課	8人	町民課	14人
財務課	15人	保健介護課	10人
町民サービス課	8人	国保穂別診療所	27人
健康いきがい課	29人	農林商工課	10人
農政林務課	9人	建設課	10人
商工水産観光課	6人		
建設水道課	12人		
出納室	4人		
議会事務局	2人		
監査委員事務局	1人		
農業委員会事務局	2人		1人
教育委員会事務局	13人		10人
職員数計	120人		97人

職員給与の状況

No.2

■ 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額 (平成18年4月1日現在)

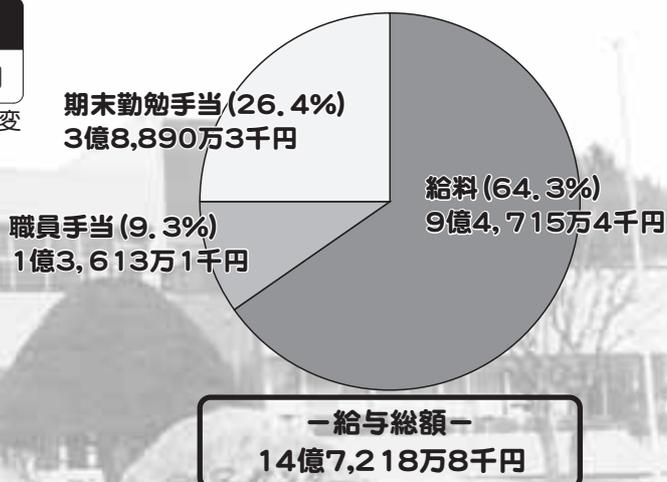
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
44.5歳	357,600円	377,265円

※平成18年3月27日の合併により、年度の途中で職員数に大きな変動があったため、平成18年4月1日の状況を記載

■ 職員の初任給(一般行政職) (平成18年3月27日現在)

高校卒	大学卒
138,400円	170,200円

■ 職員給与支払額(平成17年度)



No.3

職員手当の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	内容及び支給単価
扶養手当	○配偶者 13,000円 ○扶養親族(配偶者を除く) 2人まで1人6,000円・3人目から1人5,000円 ※特定期間にある子(15~22歳)への加算額5,000円
住居手当	○借家等の場合(家賃が月額12,000円を超える者に限る)は、27,000円を限度に支給
通勤手当	○交通機関を利用する場合 月額55,000円を限度に運賃相当を支給 ○交通用具を使用する場合 通勤距離に応じて、月額24,500円を限度に支給 ※いずれも通勤距離が2km以上の者に限る
期末勤勉手当	○6月(期末手当 1.4月分)(勤勉手当 0.71月分) ○12月(期末手当 1.6月分)(勤勉手当 0.71月分) ※いずれも役職に応じ、5~15%の加算措置あり

No.4

退職手当の状況

続年数/退職区分	自己都合	定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

特別職の報酬等の状況

No.5

区分	報酬等
町長	700,000円
助役	594,000円
教育長	544,000円
議長	265,000円
副議長	210,000円
議員	177,000円
	【期末手当】
	○6月 2.11月分
	○12月 2.31月分

職員の給与・職員数の概要についてのお問い合わせは本庁総務課☎42-2411、または支所地域振興課☎45-2111へ



新たなエネルギーを体感！ 仁和小学校で笑顔の新エネルギー教室

12月6日、仁和小学校で3年生～6年生の22人を対象に資源エネルギー庁、道経済産業局、むかわ町が主催する「新エネルギー教室」が開かれ、漫才コンビ「ダムダムダン」が”新エネ博士”として来校し、軽快な漫才調で新エネルギーの解説を行いました。新エネルギー教室は子どもたちが新エネルギーを気軽に学べるよう、お笑いタレントを講師に起用して、全国各地の小・中学校で開かれているもので、今年度は全国約100カ所での開催が予定されています。エネルギーの消費が増える現状や進行する地球

温暖化問題について漫才調で授業が進められ、児童たちの笑い声が教室一杯に溢れていました。国内では2010年度までに原油換算で1,910万キロリットルの新エネルギーの導入目標がある中で、太陽光発電やバイオマスが紹介されました。また、児童たちはプラモデルのソーラーカーを作り、ハロゲンライトを当てると勢いよく走り出すソーラーカーに「すごく速い！」と驚きながら、身近な新エネルギーを体感していました。次世代を担う子供たち、新エネルギーの必要性を理解できたかな？



↑新エネ博士ダムダムダン先生の話に夢中の児童たち



↑ソーラーカー作りに全員真剣です



↑完成したソーラーカー、走るかな？



↑授業の最後に全員で記念撮影

むかわ NEWS FLASH

SURPRISE

HOT

TOPICS

CULTURE

EVENT



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☑本庁企画課企画広報係

☎0145-42-2412

☑穂別総合支所地域振興課

☎0145-45-2111

11月22日

SIGN

組織運営基盤強化に向け 来年4月に合併を決定

地域の農業振興に大きな役割を果たしてきた鶴川土地改良区と穂別町土地改良区が11月22日、四季の館で合併予備契約調印式を行いました。式では山口町長、佐藤胆振支庁長、小澤道土地改良事業団体連合会会長が立ち会い、両土地改良区の理事長が契約書に署名し調印。この調印により平成19年4月1日に両土地改良区が統合され、新たな土地改良区が発足されます。合併後の名称は「鶴川土地改良区」で、事務所を現在の鶴川地区の事務所に置き、組合員数は737人になります。



土地改良区のさらなる発展を誓う両理事長

広報通信員
升田文夫氏＝写真・文

11月28日

SIGN

森林組合の合併により 全道一の森林組合に

穂別苦小牧、胆振東、白老の3森林組合が来年7月1日の「苦小牧広域森林組合」誕生を目指して11月28日に穂別町民センターで合併予備契約調印式を行いました。調印式には3組合の関係者や来賓など約90人が出席し、藤岡組合長が冒頭の挨拶で「足腰の強い組合を立ち上げ、経営基盤の拡充やコストの低減により、地域林業の担い手として健全な組合運営を」と意欲を見せていました。合併後は全道一の組合となり、地域全体の活性化と森林の多面的な機能に大きな期待が寄せられます。



調印を終え、堅い握手を交わす3組合長

11月29日

TRADITION

世界最古のオーケストラ！ 穂別高校で雅楽の体験授業

穂別高校で11月29日に平安時代から続く日本古来の音楽「雅楽」の体験授業が行われました。今年で3年目を迎える恒例の授業で、日高雅楽会の有志6人が訪れ、1年生37人に優雅な音色を披露しました。鳳笙(ほうしょう)、箏(ひちりぎ)、龍笛(りゅうてき)などの珍しい楽器に生徒たちは興味津々。「もののけ姫」の演奏では同校教諭がチューバで共演するなど、身近で感じてもらう試みも…。体験コーナーでは徐々にきれいな音色となりながらも難しさを痛感した模様でした。



珍しい楽器に興味津々の穂別高校の生徒

12月2日

MEN AND WOMEN

男女平等参画社会の実現を 「女性と男性のつどい」

現代社会の家庭や地域のもつ諸問題をそれぞれの立場から考える場にと12月2日、「むかわ町女性と男性のつどい」が四季の館で開かれました。今年の大会目標は「新たな地域活動を目指して」。むかわ町婦人団体連絡協議会(源津タメ子会長)が主催し、町内の女性を中心に54人が参加しました。「認知症、痴呆の予備知識と対処」をテーマに国保穂別診療所・夏目医長の講演や裁判員制度のビデオで学習。参加者は現代社会の諸課題について、それぞれの立場で理解を深めることができました。



夏目医長の講演を真剣に聞き入る参加者

12月10日

EXCHANGE

「上手にできました！」 高齢者とのしめ縄作り交流

稲里小学校で12月10日に10年以上続く恒例のしめ縄作りが行われました。この行事は稲里老人クラブ白寿会が児童に教える恒例行事で、高齢者たちは山で取ったスゲをしめ縄用に干すなど、この日を楽しみに準備してきました。児童と高齢者が2人1組で玄関用や神棚用のしめ縄を作製し、力を入れて縛るところは高齢者が見本を示すなど、和気あいあいとしめ縄づくりを楽しんでいました。作製したしめ縄を手に「家で飾って新年を」と出来栄の良さを喜んでいました。



高齢者と和気あいあいとしめ縄を作る児童たち

12月20日

CHRISTMAS

迫真の演技に釘づけ 親子集ってクリスマス会

12月20日、穂別福祉児童館内(母子通園センター)で子育て支援講座「クリスマス会」が開催され、約70名のお母さんと子供たちが参加しました。先生たちによる楽しいハンドベル演奏、親と子が協力してのフルーツバスケット遊び、そして、光り輝くお宝(お菓子)をゲットする障害物競走と、子どもたちが大喜びするものばかり。楽しく遊んでいる子供たちを見ているお母さんもニコニコ顔。その後に行われた劇「三びきの子ぶた」では、先生たちの迫真の演技に、子供たちは終始釘づけでした。



怖いオオカミの登場にちよっとびっくり

とってもヤンチャで元気いっ
ぱいの快聡。まっすぐ優しい
子に育ってね。

早苗ママより

高橋 快聡たかはし かいと
(H17.1.6生)



体が弱い凜。元気に、そして
幸せになってね。それがパパ
とママの願いです。

居枝ママより

加藤 凜かとう りん
(H17.1.6生)



思いやりのある優しい子に育
ってほしいです。

かおりママより

山崎 七菜やまざき なな
(H17.1.7生)



踊りが大好きなさや。
これからも元気で明るく大き
くなってね!!

とよこママより

長谷川 さやはせがわ さや
(H17.1.9生)



2人のお兄ちゃんと仲良く、
元気に毎日を笑顔で過ごして
ほしいなあ。

幸恵ママより

後藤 睦希ごとう むつき
(H17.1.14生)



お誕生日おめでとう。今月誕生日を迎える“むかわっこ”をご紹介します。

11月26日

LIVE

子どもたちにちょっと早いクリスマスプレゼント 大好評だった手遊びユニット「ひこう船」のライブ

11月26日、道内各地で楽器を使った手遊びや読み聞かせなどのライブで活躍するユニット「ひこう船」(小泉直行・育子さん夫妻)が来町し、たくさんの親子が「ひこう船」ライブで楽しみました。このライブは町教育委員会が企画・主催したもので、多くの親子に楽しんでもらおうと鶴川地区、穂別地区の2会場で開催されました。鶴川地区の会場となった四季の館には約130人もの親子が訪れ、歌いながら身振り手振りを交えて絵本を読み聞かせる2人の楽しいライブに子どもたちは大はしゃぎ。リズムに

合わせてひざをたたく子どもや立ち上がって一緒に踊り出す子どももいて、とても楽しそうな様子でした。また、医療福祉センターで開催された穂別地区にも多くの親子が集まり、歌って踊って楽しませてくれる2人のライブを満喫し、ちょっと早いクリスマスプレゼントにもなったよう。ライブ終了後も子どもたちから「アンコール!」の歓声が沸き上がり、大好評のライブになりました。ライブ終了後、小泉さん夫妻も「私たちも楽しく過ごすことができました。」と喜んでいました。



↑歌って踊っての「ひこう船」ライブに子どもたちは大はしゃぎ



↑ライブを楽しむ鶴川地区の親子



↑一緒に踊る穂別地区の子どもたち

飛行機のカレンダーが大好きな史弥。
元気に育ってね!

智子ママより

小林 史弥こばやし しや
(H17.1.20生)



これから1年1年が勝負！ 陸上の魅力は自分と記録との闘いです

61歳の現役陸上選手



Mukawa Human Life Interview

プロフィール

つばき ゆうこ
■ 椿 優子さん / 61歳

本町花岡出身。小学校から陸上競技を始め61歳となった今なお現役の陸上選手。得意種目は走り幅跳び、三段跳び、短距離。今年の全日本マスターズ選手権の60歳～64歳の部で2種目制覇を達成。

vol. 9

陸上をやり続けたい！
そう思う強い気持ちがあったから続けられた

町民体育館で一人黙々と走る女性の姿。汗が太陽に反射した額の輝きが美しい。61歳とは思えない軽やかな走り。「こんにちは」と優しい笑顔でこちらに近づいてきたのは今回取材に協力していただいた椿優子さん。今年9月に宮城県で開かれた全日本マスターズ陸上選手権(60歳～64歳の部)で走り幅跳びと三段跳びの2種目を制覇した。制覇した2種目のうち、三段跳びは7歳15の北海道新記録を樹立した。

幼い頃から陸上が好きだったという椿さんは平成16年に閉校した花岡小学校の出身。当時住んでいた住宅から同小学校までの4キロもの距離を毎日歩いて通学し健脚を鍛え、小学校からリレーの代表選手で、鶴川中学校卒業後も、高いレベルの陸上選手が揃う札幌静修高校へ進学。そこでも全道大会に3年連続出場するなど、輝かしい成績を残した。その後、社会人となり結婚。結婚後も出産時期を除き陸上トレーニング

グを続け、61歳となった現在も元気に続けている。

「妊娠中にもかかわらず町民運動会に出場したくらい陸上が好きだった。でも、この年になると1年1年が勝負。当面の目標は、走り幅跳び、三段跳び、短距離で自己記録を更新したい。陸上の魅力は自分と記録との闘いです」とその意欲、向上心は衰えを知らない。

現在は、町内の小学生などにランニングフォームを教えながら一緒にトレーニングすることも多いという。「ただね…」椿さんが続けた。「大好きな陸上競技をここまで続けてこれたのは私の好きな言葉『努力』を惜しまなかったこともあるけど、家族をはじめ陸上仲間や友人などの理解と支えがあったから」と周囲への感謝の気持ちから「と周囲から椿さんの温かさが伝わってきた。

最後に陸上競技を続ける秘訣を聞いたところ、こう答えてくれた。「やっぱり意欲。陸上競技にかかわらずどんなスポーツでも、好きなことをやり続けたいという強い気持ちです」

このコーナーでは、むかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

小さなまちで大きく輝く 

足腰を丈夫に保つために…

あなたの足腰は大丈夫？

介護予防事業「ピンしゃん会」

ピンピン・しゃんしゃん
暮らせるように…

今年度から「むかわ町地域包括支援センター」を設置して、鶴川地区・穂別地区に窓口を置き、介護等の相談や介護予防事業に取り組んでいます。今回は、鶴川地区で実施している介護予防事業「ピンしゃん会」をご紹介します。

『ピンしゃん会』は、いつまでもピンピン・しゃんしゃん暮らせるようにと名付けられ、3年前から介護予防センター（四季の館横）で毎月1回開催しています。

足腰を丈夫に保つための運動を中心に、毎回65〜80歳代の方たちが15〜20人参加し、苫小牧東病院の理学療法士の指導のもと、柔軟体操と筋力トレーニングを組み合わせた運動をしています。トレーニングといっても「セラバンド」というゴム製のベルトを両足につけて、椅子に座ったまま下肢を曲げたり伸ばしたり、ゴムを利用してゆっくりと動かし、いくつまで無理なく筋力をつけることができます。他にも楽しいゲームや太極拳リズム体操、年2回の体力測定も行っています。ま

た、穂別地区でも地域を巡回して、毎回、様々なレクリエーションで盛り上がり、楽しく元気な介護予防事業を展開しています。

参加者の中には、「集まって、みんな話したり、笑いながら自然に身体を動かせるのが楽しい」「腰やひざが痛くても、無理なくできる。運動した後は、足が軽く感じる」という方も。詳しく知りたい、参加してみたいという方は、各地区の窓口へご連絡ください。



↑ 鶴川地区で行っている足腰を丈夫に保つための筋力トレーニング

むかわ町地域包括支援センター
鶴川地区（健康いきがい課内）
回（42）2415
穂別地区（保健介護課内）
回（45）2065

加藤 こずえ 文
【本庁】健康いきがい課・主任保健師

かかりつけ医の四方山話し⑧

運動のススメ・その2

「田舎ぐらしは健康的」、
漠然とそんなイメージを
持っていました。でも最近
では都会の方が健康的な
生活をしているのではない
か、と思うことがあります。

例えば、都会では普通地
下鉄などで通勤します。家
から駅、そして職場と、いや
でも一日2kmくらい歩かざ
るを得ません。でも、田舎で
は玄関を出ると車があり、
職場にも駐車場がある。私
は診療所まで（約800m）
歩いて通勤していますが、
その道すがら、驚くことに
数百mほどの距離を車で通
勤する姿を目にします。

そんな人を見ると、将来
患者さんとなって目の前に
現れる場面を想像してしま
います。「歩くときわい」「息
切れがする」「足腰が痛い」
そして生活習慣病…前回、

一本先生が廃用症候群につ
いてお話ししましたが、これ
は高齢者だけの問題ではな
くて、すでに若い頃からの
生活習慣がその根っこにあ
るのです。カラダもアタマ
も使わないとその能力は低
下するばかり。

そうならないために、さ
あ、歩きましょう！そうす
ればガソリン代の節約、環
境保全、健康にも良い！い
いコトばかりですよ！



長 寿 彦
ひこ たに
医師 目 夏

このコーナーは、医療や福祉について
むかわ町国民健康保険穂別診療所の
医師3名が交替で担当します。

中高一貫教育報告③②

“連携型中高一貫教育”って？

鷗川中学校と鷗川高校との連携・協力のもと、6年間を見通した教育の中で一人ひとりの個性と能力の伸長などを目指す連携型中高一貫教育。その取り組みの一端をご紹介します。

中高国語科による ティーム・ティーチング

11月15日(水)に、高校3年生の『ひかりこけ』(戯曲)の授業で、中高国語科によるTT(ティーム・ティーチング)を実施しました。この授業では中高国語科教員3



名のほか、元鷗川高校教諭で演劇部顧問の菊池乙之氏をお迎えし、4名の指導者が一つの教室に入り、戯曲の読みの授業を行ないました。授業を受けた生徒からは、「ことばの持つ重みや力強さを感じた」との感想が寄せられました。

中高生による 短歌の協同制作

この取り組みは、鷗川中学一年生が詠んだ上の句(五・七・五)に付ける形で、鷗川高校一年生が下の句(七・七)を詠んで、短歌を完成させるものです。これは、鷗川高校と鷗川中学校が「連携型中高一貫教育」を導入する以前の、平成13年度より続いており、中学時代に上の句を詠んだ生徒が、3年後に鷗川高校に進学して、今度は下の句を詠む、という流れもできています。

短歌の協同制作Ⅱ

※上の句(五・七・五)は中学一年生、下の句(七・七)は高校一年生の創作です。

夏休み線香花火で競い合う

せつない思い出ボトリと落ちた

夕方の真っ赤な太陽きれいだな

かじかんだ手も忘れるほどに

冬の雪氷の下に春の音

新たな季節に夢がふくらむ

雪が降り白い世界がよみがえる

足跡残る僕だけの道

雪の日の夜空に星が見えている

遠くの子も見ているのかな

サントさん今でもいると信じてる

夢や希望を届けてくれると

鷗川高校2B男子チームが全国第3位獲得!

5月31日に実施されたチャレンジデーの全国共通イベント「ロープジャンプX(長縄跳び)」部門で、鷗川高校2B男子チームが、1470ポイントを獲得し、全国第3位に入賞し、この度大会本部より、賞状と副賞の縄跳び用ロープなどが贈られました。



案内
guidance

むかわ町で元気に暮らす方法をお教えします

介護予防の視点から北海道内の元気なお年寄りの暮らしぶりのお話しを、また、地元むかわ町の診療を担当している医師の立場からも、元気に暮らし方のコツをお話していただきます。

▼日時・会場

平成19年2月1日(木)

- 鶴川地区：10時30分～・四季の館
- 穂別地区：14時00分～・旧医療福祉センター

▼講師

- 北海道大学教授 前沢政次教授
- 国保穂別診療所 一木崇宏所長

▼問い合わせ

「むかわ町地域包括支援センター」

- 鶴川地区：健康いきがい課

☎(42)2415まで

- 穂別地区：保健介護課

☎(45)2065まで

町の入札参加資格申請受け付けます

受け付けます

むかわ町では、平成19・20年度の建設工事、設計等、物品購入に係る入札参加資格申請(指名願)を受け付けていただきます。入札参加希望者は、次により申請してください。

▼建設工事・設計等の申請方法

市町村用の統一様式により、必要書類を添付のうえ申請してください。

▼物品購入の申請方法

町独自様式を役場(本庁財務課または総合支所地域振興課)から受け、それに必要書類を添付のうえ申請してください。なお、町ホームページにも様式を掲載いたしましたので、そちらからのお取り寄せも可能です。

▼申請受付期間

2月1日(木)～28日(水)

▼申請先・問い合わせ 【本庁】財務課 ☎(42)2413 / 【支所】地域振興課 ☎(45)2111まで

提出はお早め!

選挙人名簿登録申請書

選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で、農業委員会委員の選挙人名簿を調製します。この名簿は、農家の皆さんが農業委員会へ提出された「選挙人名簿登録申請書」に基づき調製します。申請書の提出がないと農業委員の選挙の投票などができなくなりますので、有資格の方は忘れずに申請してください。

なお、申請書は鶴川地区は各農業委員、穂別地区は各農事組合長を通じて配付されますので、必要事項を記入のうえ早めに提出してください。

▼申請資格

町内に住所のある年齢20歳以上の方(昭和62年4月1日以前に生まれ

訂正とお詫び

前月号(12月1日発行)に誤りがありました。訂正・追加内容は次のとおりです。

訂正

■7P*「年末年始のお休み」記事【穂別地区】のJAとまこまい広域穂別支所《店舗・スタンド》の休業期間

誤) 1月1日～3日休み
正) 1月1日～4日休み

■7P*「年末年始のお休み」記事【鶴川地区】の郵便局の表記

誤) 郵便局
正) 鶴川郵便局

追加

■7P*「年末年始のお休み」記事【鶴川地区】に「旭岡郵便局」を追加
=旭岡郵便局の年末年始のお休み=
《窓 口》12月30日～1月3日休み
《A T M》1月1日～3日休止

※12月30日は午前9時～午後12時30分まで利用可
※12月31日は午前9時～午後5時まで利用可

関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びして訂正いたします。

た方)で、次のいずれかに該当している方

- ①30歳以上の農地につき耕作の業務を営む方(経営主)
- ②前記の同居の親族または、その配偶者であつて、年間概ね60日以上耕作に従事している方

▼提出期間

1月10日(水)

▼問い合わせ

農業委員会【本庁】☎(42)2595 / 【支局】☎(45)2116 または選挙管理委員会【本庁】☎(42)2411 / 【分室】☎(45)2111まで

個性豊かな「書」の勉強を

新春書初め大会開催

1人でも多くの小中学生が個性豊かな書の勉強をしてくれることを願い、新春書初め大会を開催します。

▼日時

1月8日(月)午前9時～正午

▼会場

四季の館研修室

- ▼対象 町内の小中学生
- ▼課題
 - 小学1年生：『はつひ』
 - 小学2年生：『竹うま』
 - 小学3年生：『すんだ空』
 - 小学4年生：『七草がゆ』
 - 小学5年生：『平和な朝』
 - 小学6年生：『春光万里』
 - 小学1年生：『連山白雪』
 - 小学2年生：『清新の意気』
 - 小学3年生：『雲海五色鮮』

▼持ち物

大筆と中筆・すずり(灰皿でも可)・おしぼり・新聞紙数枚

▼選考作品

①各学年ごとに金賞1名・銀賞2名
・銅賞数名・赤賞数名

②全体から町長賞・教育長賞・文化協会賞・書道連盟会長賞

※選考委員は各教室の先生

▼申込先・問い合わせ

佐々木千翠 ☎(42)2681まで

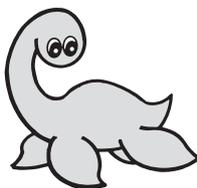


案内
guidance

見に来てください
化石アドベンチャー展

「ホッピー化石アドベンチャー展 2006」が開催されます。化石採集や化石クリーニング、レプリカづくりや化石の名前調べなど、会員の方たちが一年間取り組んだ成果が展示されます。ぜひ、博物館にお越しください。

- ▼期間 1月23日(火)～2月18日(日)
- ▼会場 穂別博物館 特別展示室
- ▼問い合わせ 穂別博物館(45) 3141まで



友達や親子でかんじきウォーキングを楽しみませんか。楽しい雪中ゲームやあたたかいガンガン鍋もあるよ！みんなで冬の穂別を楽しみましょう。

- ▶日時 1月27日(土)
午前9時～午後3時
※地球体験館ロビーに集合
※荒天時は中止
- ▶会場 穂別地球体験館
※活動場所は体験館裏のライオンズ広場
- ▶参加料 無料
- ▶持ち物 おにぎり、パンなどの主食・雪の中で遊べる服装・長靴
- ▶定員 先着30人
※満員になり次第締め切り
- ▶申し込み 1月22日(月)までに申込先へ
※※※ 申込先・問い合わせ ※※※
地球体験館(穂別総合支所内)
☎(45)2111(内線3700)まで

今年度から変わっています
「広報紙」ほっかいどう

広報紙「ほっかいどう」は、今年度からこれまでの冊子スタイルからタブロイド版に変更し、発行回数も年6回(奇数月発行)となりました。

1月号は、主に11日(木)～12日(金)にかけて新聞折込のほか、一部地域ではポスティングシステムを活用して皆さまへお届けします。また、支庁、役場のほか、お近くの郵便局、銀行、セイコーマート、トコモショップなどにも備えてあります(部数に限りがあります)。なお、これらの方法によって、手に取ることが出来ない方には、個別に郵送もいたしますので、お問い合わせください。

- ▼問い合わせ 北海道庁広報広聴課 011(204)5110まで

テーマは子どもの未来
第38回全国学生書道展覧会

今年で38回目を迎える「全国学生書道展覧会」が、次のとおり開催されます。子どもの未来をテーマに幼児から高校生がのびのび、いきいきと書いた作品が多数展示されますので、ぜひ、会場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

- ▼期間 1月12日(金)～14日(日)
※開館時間は午後1時
- ▼会場 札幌市民ギャラリー(札幌市中央区南2東6)
- ▼問い合わせ 北海道書道協会 011(561)8854まで

申告相談会場が変わります
「税務署からの」案内

苫小牧税務署では、所得税(譲渡所得含む)・消費税(個人事業者)・贈与税の申告相談を次の会場で行います。なお、駐車場はe.g.a.o. 駐車場またはバスターミナル駐車場を2時間まで無料でご利用できますが、申告会場にお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

- ▼会場 苫小牧駅前プラザ e.g.a.o. 6階(苫小牧市表町6丁目2-1)
- ▼期間 1月23日(火)～3月15日(木)
※期間中の土・日および祝日を除きます。また、期間中は税務署と市民会館には申告会場を設置していませんのでご注意ください。

- ▼受付時間
①午前9時～午前11時30分まで
②午後1時～午後4時30分まで
- ▼問い合わせ 苫小牧税務署 011-4432-3241まで

大切に保管してください

国民年金保険料控除証明書
国民年金保険料を年末調整や確定申告する際に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」等の証明書の添付や提示が義務付けられています。所得税法の一部が改正されたことにより、平成17年度分の所得申告から国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類の添付や提示が義務付けられ、このため、生命保険会社などから送付される控除証明書と同様に、1年納付した国民年金保険料の額を証明した控除証明書(はがき)が社会保険庁から送付されています。

- 年末調整や確定申告の手続きの際は、必ずこの証明書や領収書が必要になりますので、申告を行うまで大切に保管してください。
- ▼問い合わせ
●苫小牧社会保険事務所…☎011-4432-6131まで
●役場…【本庁】町民サービス課 ☎(42)2414 / 【支所】町民課 ☎(45)2114まで

案内

guidance

寒い冬こそ運動を!

ミニバレーボール大会開催

寒い冬にこそ、軽スポーツで体を動かしてみませんか。穂別ミニバレーボール協会が主催して、次のとおり年齢制限ミニバレーボール大会を開催します。多数の参加をお待ちしています。

▼日時 1月24日(水)・26日(金)
午後7時(両日)

▼会場 穂別スポーツセンター

▼参加対象

①男性45歳以上・女性18歳以上

※学生を除く

②編成方法は自由

※男性4人でも可

③1チーム4〜6名で登録

▼申込期限 1月15日(月)

▼申込先・問い合わせ 穂別ミニバレーボール協会事務局(西優子まで)

☎(45)2111まで

1月4日・5日は証明窓口あいてます

1月4日(木)・5日(金)は役場【本庁】町民サービス課【支所】町民課の窓口で

- ①「印鑑証明」
- ②「住民票」
- ③「戸籍証明」

を通常どおり発行しています。ぜひご利用ください。

【時間】午前8時45分～午後5時15分

**保育園等の入園申し込み
申込期限は1月15日です**

平成19年度の児童クラブと保育園の利用者を募集中です。申込期限は1月15日(月)までとなっておりますので希望する施設、または役場(本庁)健康いきがい課・支所町民課へお申し込みください。なお、登録(入園)条件、登録(入園)手続き、利用料金など、詳しい内容は町広報誌「広報むかわ」12月号に掲載していますのでご確認ください。

▼募集施設

〔児童クラブ〕

① 鶴川中央小児童クラブ《定員30人》

電話(42)5799

※不在時は(42)2679

② ひかり児童クラブ《定員60人》

電話(42)2679

③ 井目戸児童クラブ《定員20人》

電話(42)2159

④ 穂別児童クラブ《定員45人》

電話(45)2449

〔保育園〕

① ひかり保育園《定員90人》

電話(42)2428

② 宮戸保育園《定員30人》

電話(42)2159

③ さくら保育園《定員90人》

電話(45)2525

▼問い合わせ 【本庁】健康いきがい課☎(42)2415 / 【支所】町民課☎(45)2114まで

むかわ町嘱託職員を募集します

- ◎ 初任給…むかわ町職員に準じる
- ◎ 賞 与…6月・12月の年2回支給 ※他に燃料手当あり
- ◎ 休 暇…有給休暇あり
- ◎ 休館日…毎週月曜日・祝日の翌日

● 応募資格	高校卒業以上～23歳まで
● 募集職種	サイエンスガイド (穂別地球体験館勤務)
● 募集人数	若干名
● 試験方法	作文・面接
● 試験期日・場所	申し込み時に通知します。
● 申込方法	履歴書(写真添付)、健康診断書、卒業 証明書をむかわ町役場穂別総合 支所・地域振興課まで提出してくだ さい。(郵送可) 《住所》〒054-0211 勇払郡むかわ町穂別2番地 むかわ町役場穂別総合支所 地域振興課 宛
● 受付期間	平成19年1月22日(月)まで

問い合わせ：穂別総合支所・地域振興課

☎0145〔45〕2111

サイエンスガイドに
なりません。





募集

RECRUIT

入居者を募集中です

町営住宅など空室があります

町営住宅などの入居者を募集します。入居資格をご確認のうえ、お申し込みください。なお、穂別地区では募集住宅以外の団地についても、随時受け付けしています。

▼募集住宅

【鶴川地区】

- ①松風団地(D-1号・2DK)
- ②若草団地(2-2号・2DK)
- ③若草団地(1-1号・2DK)
- ※入居時期は1月下旬から可能。

【穂別地区】

- ①和泉団地(3-10号・3LDK)
- ②豊田団地(2-7号・2DK)
- ③仁和団地(2-8号・2DK)
- ④富内団地(1-1号・2DK)
- ⑤富内市街団地(2-8号・3DK)
- ⑥富内市街団地(3-10号・3DK)
- ※入居時期はいつでも随時可能。家賃・敷金・入居資格などはお問い合わせ先にご確認を
- ▼申し込み 1月19日(金)までに必要書類を確認のうえ、申込先へ提出
- ▼申込先・問い合わせ 【本庁】建設水道課(42)2417 / 【支所】建設課(45)2117まで



わが家の自慢の漬物を募集

第1回漬物コンクール開催

ぼぼんだ市場では、地場産野菜を使った自慢の漬物を募集してコンクールを開催します。わが家の自慢の漬物をぜひ出品してみませんか。詳しくは問い合わせ先まで。

▼日時 1月21日(日)

午前10時～午後3時

▼会場 四季の館1階研修室

▼申込期限 1月15日(月)

▼申込先・問い合わせ 圃・函(42)4516 ぼぼんだ市場事務局(高橋)まで

「こんなときどうする？」

裁判所市民講座参加者募集

札幌地方・家庭裁判所苫小牧支部では、裁判所の市民講座を開催します。ごなたでも参加できますのでぜひお気軽にご応募ください。

▼日時 2月14日(水)

午後1時30分～

▼会場 札幌地方・家庭裁判所苫小牧支部(苫小牧市旭町2-7-12)

▼内容 刑事犯罪の解説・模擬調停離婚など

▼定員 40名(先着順)

▼申込期間 1月9日(火)～19日

(金)までの間に申込先へ電話予約を

▼申込先・問い合わせ 札幌地方裁判所苫小牧支部(0144)323

行政改革 ニュース

むかわ町の行政改革について諮問されていた、むかわ町行政改革推進委員会(松田明雄委員長)は、12月7日、町長へ答申書を提出しました。山口町長の諮問を受け、行政改革の推進について協議を進めてきた、むかわ町行政改革推進委員会は、8月から8名の委員で計5回の会議を開催してきました。



将来のむかわ町のあり方を踏まえ、住民の視点から慎重に議論を重ね、むかわ町行政改革大綱(案)及び行政改革実施計画(案)に対する答申をまとめ、松田明雄委員長、清本正敏副委員長が町役場を訪れ、山口町長に答申書を提出しました。

松田明雄委員長から「行政改革について多岐にわたり検討してきたが、スピード感をもって行政改革に取り組んでいただきたい」との話があり、山口町長は「行政改革を着実に実施し成果を上げるために責任をもって行政改革を断行したい」と述べました。

むかわ町行政改革大綱(案)及び行政改革実施計画(案)に対する答申書の項目

- ①行政改革大綱(案)について
- ②行政改革実施計画(案)(集中改革プラン)について
- ③行政改革の取り組みにあたって
- ④各取り組みへの意見
 - (1)業務プロセスの改革について
 - (2)施設の見直しと活用について
 - (3)定員管理と給与の適正化について
 - (4)地域住民との協働と連携について
 - (5)コンビニ的行政の展開について
 - (6)新たな領域へのチャレンジについて
 - (7)組織・風土の改革と進化を支える人材の創造について
 - (8)その他について

答申書の詳しい内容は町ホームページでもご覧いただけます。

生活

登録と予防注射の接種を
狂犬病の予防対策について

狂犬病は、アジア、アメリカ、ヨーロッパ等の国々で今でも発生しており、全世界では毎年数万人の方が死亡しています。日本でも今般、フィリピンから帰国後に狂犬病を発症した患者2名が死亡しています。狂犬病流行地域の渡航中は、おやみに動物に接触しないようにしましょう。咬まれるなどにより受傷した場合は、現地の医療機関の指示に従ってください。日本では、狂犬病予防法に基づいた予防注射や野犬の捕獲などを実施し、地道な対策を続けて狂犬病を撲滅してきましたが、



いまだに犬の登録をしていない飼い主の方、登録をしても予防注射を受けていない犬がいます。日本が、狂犬病の流行地域とならないよう飼主の方は登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けてください。

▼問い合わせ

●苦小牧保健所：☎0144(34)4168

●役場：【本庁】町民サービス課☎

【42】2414 / 【支所】町民課☎

【45】2114まで

「ぼんご」といむかわって何？
防災行政無線放送について

鶴川地区では、防災行政無線を使って、各種行事や災害時の避難勧告などを放送する際、必ず放送と始まりと終わりに「こちらは、ぼんごいむかわ、ぼんごいむかわです」という言葉を発します。これは、電波法という法律の中で、「無線通信を行うときは、自局の識別信号を付して、その出所を明らかにしなければならぬ」、また「自局の識別信号は3回以下順次送信するものとする」と定められているため、「こちらは、ぼんごいむかわ、ぼんごいむかわです」と識別信号を2回発しているのです。

また、放送を聞き逃したときは、【42】3144に電話をして放送した内容を確認することができます。なお、放送は次の3種類に大きく区分されています。

▼定時放送

①チャイム放送

午前7時・午後6時

②一般放送(行事案内等)

午後0時10分・午後6時10分頃

▼緊急放送 被害情報や避難勧告などの防災情報

▼消防署鶴川支署の定期放送等

①緊急放送：津波警報・注意報

②定期放送：火災予防週間・演習等

▼問い合わせ 【本庁】総務課☎4

22411

石油ファンヒーターの
使用中止と回収のお願い

平成18年12月14日、苫小牧市でトヨトミが製造・販売した石油ファンヒーターが原因とみられる一酸化炭素中毒事故が発生しました。

トヨトミでは、新たな拡大被害を防止するため、次の5機種について、回収を行っています。該当する石油ファンヒーターをお持ちの方は、直ちに使用を中止いただき、早急にフリーダイヤルにご連絡ください。

▼使用中止・回収対象機種

- ①LCR-3、②LCR-3-1、③LS-3、④LS-3-1、⑤LS-6の5機種

▼連絡・問い合わせ ☎トヨトミ相談窓☐【フリーダイヤル】0120

【104】154まで

▼ガスを利用の皆様へ
ガス事故にご注意ください

最近10年間で、百件近くの事故が発生しています。ガスによる死亡事故の大半は、ガス機器から発生した排気に含まれる一酸化炭素によるものです。一酸化炭素は毒性が強く、わずかな量でも死に至ることがあります。事故を防ぐため、次のことに注意してください。

▼換気には気を付けましょう

ガスが燃えるには、外からの空気が必要です。ガス機器を使用する際

は、「換気扇をまわす」など換気をしましょう。

▼煙突(排気筒)のついたガス機器の使用について

強風や屋根からの落雪などにより、煙突排気筒が外れて、事故に至る場合があります。日頃から確認しましょう。

▼屋外設置式のガス機器で事故を予防することができません

屋外設置式のガス機器や安全機能(不完全燃焼防止機能)が付いている機器であれば、事故を防ぐことができます。警報器の設置も有効です。

▼問い合わせ 詳しくは、メーカー

またはガス会社・LPGガス販売店まで

北海道にも現れる
火災報知器販売の悪質業者

消防法の改正により、住宅用火災報知器等の設置が義務付けられました。既存住宅では、平成23年5月末までに設置することとされています。これにより、訪問販売などで「今すぐ火災報知器を設置しなければならぬ」とかたり、購入を勧める悪質な業者が道内に現れています。で、十分に注意ください。契約を急

がせる業者は要注意です。火災報知器には様々な種類がありますので、事前にお近くの消防署に相談しましょう。

祝日本代表

森哲平選手(福住) ユニバーシアード冬季競技大会 出場決定!(5000m・10000m TP予定)



12月19日、ユニバーシアード冬季競技大会出場決定の報告に本庁舎を訪れ、町長と握手する森哲平選手

本町出身のスピードスケート選手(長距離)で東洋大学に在学中の森哲平選手(写真)が1月17日からイタリア・トリノで開催される第23回ユニバーシアード冬季競技大会への出場が決定しました。この大会は世界の学生の総合競技大会で別名「学生のオリンピック」とも呼ばれる大きな大会で、本町からは椿文子選手以来、16年ぶりの出場になります。ぜひ、町民皆さんで応援しましょう。

表彰

Comme-ndation

受賞おめでとうございます 北海道統計功労者表彰

12月5日、永年にわたり統計調査員として迅速かつ正確な調査をされ各種統計調査の発展に尽力された功績が認められ、山口町長から次の方々に北海道知事感謝状が伝達されました。おめでとうございます。

【北海道統計功労者表彰】

- ▼受賞者 小濱成史氏(田浦)
- ▼受賞者 牛澤良夫氏(穂別仁和)

受賞おめでとうございます 総務省統計功績者表彰

昭和35年から統計調査に従事され、郵便局勤務の経験を生かした国勢調査への取り組みが認められ、12月20日、胆振支庁の棟方地域振興部長から次の方に総務大臣感謝状と記念品が伝達されました。おめでとうございます。

【統計功績者表彰】(総務大臣感謝状・国勢調査員)

- ▼受賞者 飯田英明氏(穂別栄)



↑12月20日、町長室で感謝状と記念品が伝達されました

善意

goodwill

ありがとうございます 子どもたちへの善意

12月19日、町内企業の株式会社フーカム北海道の山崎社長と田村課長補佐(総務営業課)が、今年もクリスマスケーキの寄贈の申し出に山口町長を訪ねました。フーカム北海道は、平成14年から毎年、「町内の子どもたちに喜んでもらいたい」と保育所や幼稚園にサンタの格好をした社員がクリスマスケーキをプレゼントする取り組みを続けており、今年も30個のケーキを届けていただきました。

これに対し、山口町長は「毎年の寄贈に本当に感謝しています。子どもたちにも大好評です。」と謝辞を述べました。



↑山口町長にケーキを手渡す山崎社長(左)と田村課長補佐(右)

警察

police

冬山の遭難事故防止 装備・計画をしっかり

冬山には、自然と闘いながら山頂を極める醍醐味など、夏山と違う魅力がありますが、その反面、吹雪などの悪天候等、多岐にわたる危険な要素を多くはらんでいて、滑落、吹雪、雪崩によるコースの見失いなどから遭難事故も多く発生しています。次の事項に注意して、冬山遭難事故の防止に努めてください。

▼無理のない計画と登山届の提出
冬山技術、体力等に合った山選び、無理のない計画、そして必ず登山届を警察署、交番等に提出し、家族や職場にも日程を知らせましょう。

▼単独登山はせず、パーティーで
経験豊富なリーダーのもとで、パーティーを組んでの登山に努めましょう。

▼通信機器の携行を
万が一の場合の連絡手段として、携帯電話等を携行しましょう。予備のバッテリーや電池も忘れずに。

▼入山前に気象状況の確認を
絶えず気象情報を確認し、天候の悪化が予想されるときは、勇気をもって中止しましょう。

▼何事も慎重な行動を
常に危険を予測して、あせらず慎重な行動を心がけましょう。



II 社会教育事業 II

わんぱく広場

【第22回わんぱく町子どもかるた大会】

「百人一首」の楽しさを町内の子どもたちに広げ、交流を深めるため、かるた大会(後援)子ども会育成連絡協議会連合会を開催します。小学校高学年と中学生の優勝チームは胆振大会へ出場できます。なお、当日は穂別地区から送迎バスが出ます。

▼日時 1月21日(日)

午前9時～午後4時

※午前よりリーグ戦/午後より決勝トーナメント戦

▼会場 四季の館 たんぼほホール

▼内容 小学1～3年生の部/小学4～6年生の部/中学生の部

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物・昼食

※勝ち進むと午後までかかるため

▼申込期限 1月15日(金)まで(1チーム3名)

※チーム名の報告必要

▼その他 上位チームには賞状を授与、参加者全員に当たる参加賞有り

【スピードスケート教室】

田畑真紀選手(おかわ町出身)をめざして、みんなでスケートを滑りましょう。大人(先生など)の参加も大歓迎です。最終日にはミカン拾いも

ありますよ。暖かい服装でおこしください。

▼日時 1月15日(月)・16日(火)・17日(水)全3回

午後5時～7時(全日程)

▼会場 鶴川スケートセンター

▼対象 スケートの初級・中級者

①小学1～4年生

②スケート初中級者の大人(小学校の先生)

▼参加料 わんぱく傷害保険に加入していない人は300円(3日分の保険料)

▼持ち物 スピードスケート・寒くない服装

▼申込期限 1月11日(木)

【楽習塾】

【陶芸講座】

まだまだ、参加者募集中。自分だけの一品作ってみませんか。

▼日時 1月17日(水)・24日(水)・31日(水)・2月7日(水)全5回

午後7時～9時

※5回目は素焼き後になるため、後日個別に連絡予定

▼会場 四季の館 創作室

▼講師 陶芸同好会の皆さん

▼参加料 粘土代

※1キにつき700円程度

▼定員 先着15名

▼持ち物 エプロン・三角巾・汚れても良いタオル(1枚)

質問

教育委員会の現状がよく把握できないので、どんなことが話し合われ、どんなことが問題になっているのか、委員会の傍聴制度の周知を含めてよく情報公開してほしい。

お答えします

教育委員会は、教育の中立性を保持し教育・文化の振興を図るため、設置された執行機関です。学校その他の教育機関の設置・管理、学校教育に関する指導、教材等の整備、教職員の配置などに関する事項、社会教育、文化、スポーツなどに関する事項を所管しており、その方針・施策については、教育委員会での合議によって決められ、教育行政執行方針などで説明しております。また、重要な事業や具体的に事業を展開するときには、内容などについて、随時、町の広報誌などでもお知らせしています。

教育委員会は、町長が議会の同意を得て任命する5人の委員(うち1人は教育長)で組織されています。委員の任期は4年です。教育委員会の所管する事務を処理するため、教育委員の中から任命された教育長の統轄の下に事務局が置かれています。

教育委員会の会議は、原則として毎月第4木曜日に定例会を開催しているほか、必要に応じて臨時会を開催しています。会議は原則公開としており、誰でも傍聴することができます。ただしプライバシーに関わるものなどは、非公開となる場合もあります。会議の開催日程については、役場前及び穂別総合支所前の掲示板に掲示してお知らせしております。

□問い合わせ 学校教育課 42-2484まで



町民の方からの





生涯学習
lifelong education

わんぱく広場・楽習塾

親子ふるさと星座観覧会

穂別の澄んだ夜空に輝く星を観察しよう。惑星は見えるかな？星は何等星まで見えるかな？星座のお話も聞きましょう。ネイチャー研究会inむかわの皆さんから甘酒とココアのサービスもあります。

▼日時 1月26日(金)

●午後6時50分：博物館集合

●午後7時～8時30分：星座観覧会

●午後8時30分：解散

※本庁前から博物館行きのバスを運行予定

《行き》本庁前：午後6時出発

博物館前：午後6時50分到着

《帰り》博物館前：午後8時30分出発

本庁前：午後9時20分到着

※悪天候の場合は中止、子どもは必ず保護者同伴で

▼会場 穂別博物館

▼講師 菅原章介さん(苫小牧市天文同好会会長)・ネイチャー研究会inむかわの皆さん

▼参加料 無料

▼持ち物 寒くない服装

▼申込期限 1月18日(木)まで

高齢者大学基本講座

【鶴川地区三世交代交流会】

社会福祉協議会(鶴川地区)が主催

(後援/町・教育委員会の子どもから高齢者までが集い、今後の地域活動を考える交流会「三世交代交流会」を開催します。

▼日時 1月27日(土)

午後1時～3時

▼会場 四季の館たんぼほホール

▼内容

①講演：自宅における防犯の基礎知識

②分散会：自宅における防犯について(自分で、みんなで、公共機関に依頼したこと)

▼申込期限 1月16日(火)まで

高齢者大学からお知らせ

鶴川地区高齢者大学「文集わかば」の原稿を募集します。何気なく思いついたことや、日頃考えていることを書いてみませんか。応募作品は教育委員会へお持ちください。

募集原稿

- 随筆(作文)～800字程度
- 詩～2編
- 短歌、俳句など

原稿締切日

1月30日(火)まで

問い合わせ

教育委員会社会教育課(42-2487)まで

口「わんぱく広場」楽習塾「高齢者大学」の行事に関する申し込み・問い合わせは、(本庁)社会教育課(42-2487)へ。所定の申込用紙でも申し込みできます。

『オーストラリアのクリスマス』

The day starts by giving each other presents and opening them. (オーストラリアでは)クリスマスは12月25日は、プレゼント交換とその包みを開くことから始まります。

Then my family and I travel to my grandmother's house where I give, and receive presents from my aunts and uncles and grandparents. それから私は家族と一緒に、おばあさんの家へ出かけます。そしておばとおじとおじいさん、おばあさんにプレゼントを渡し、また逆にプレゼントをもらいます。

We share a big Christmas lunch with roast meat and vegetables. 私たちは、ローストした(焼いた)肉や野菜のある、盛大なクリスマスのランチを分け合います。

Our Christmas cake has dried fruits and lasts for a long time. 私たちのクリスマスケーキはドライフルーツが入っていて、これはずっと前からの決まりになっています。

In Australia, Christmas is in the middle of Summer. オーストラリアでは、クリスマスは夏の真っ最中です。

Many people are not christians and do not go to church or even have a party. 多くの人々は、キリスト教の信者ではないため、教会へは行かず、クリスマスのパーティーさえしません。

Some people will have a simple barbeque on the beach and enjoy the day. 海岸で単なるバーベキューをして、その日を楽しむ人もいます。

My Christmas is the traditional European Christmas as brought from England when Australia was founded over 200 years ago. 私の過ごし方は、ヨーロッパの伝統的なクリスマスで、これはオーストラリアという国が作られた200年以上前に、イギリスから伝えられたものです。

ユーリンの英語教室

ENGLISH LESSON

vol.3



※注1 南半球にあるオーストラリアは、北半球にある日本などとは、季節が逆になっています。こちらが冬の今、向こうは夏なんです。

※注2 オーストラリアは、古くから先住民アボリジニが住んでいましたが、18世紀にイギリス領となり、1901年に現在の連邦国家が誕生しました。

読者の声

第16回北海道新聞社杯 小学校スピードスケート競技会

日程：平成18年11月26日(日)
会場：苫小牧ハイランドスポーツセンター
種目：[1年男子の部]

250m (1' 01' 87)
第2位 田畑 学士くん
500m (2' 03' 65)
第2位 田畑 学士くん

[2年男子の部]
250m (34' 24)
第1位 横山 隼斗くん
500m (1' 06' 98)
第1位 横山 隼斗くん

[4年男子の部]
500m (1' 08' 16)
第3位 沼口 亮太くん
1500m (3' 18' 75)
第3位 沼口 亮太くん

[4年女子の部]
500m (55' 23)
第2位 横山 裕希さん
1000m (1' 53' 01)
第2位 横山 裕希さん

左から真坂さん、安藤さん、佐藤さん、三上さん



第3回小学生ソフトテニスインドア大会

日程：平成18年12月2日(土)
会場：あつまスタードーム
種目：女子5年以下の部
優勝 真坂 菜月さん・**安藤 友香**さんペア
6年女子の部
第2位 佐藤 亜湖さん・**三上 真子**さんペア

見事第3位に輝いた笹村太志くん



第24回千歳少年少女柔道大会

日程：平成18年11月19日(日)
会場：千歳市開基記念総合武道館
種目：個人戦
小学生中学年(3~4年)の部
第3位 笹村 太志くん

穂別

鳴海 綾さんの作品

法帖に近い運筆のよい書です。

久保田慶光 評

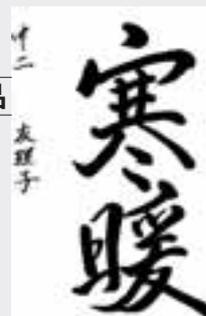


穂別

三上友理子さんの作品

運腕の動きのびやかによい行書です。

久保田慶光 評



田浦

渡辺祥恵

行書の線を強い線に好す。将来が北田北穂

BOOKS

Recommended

図書館(室)の今月の本



2007.January

鵜川地区 まなびランド図書館
美幸3丁目3-1四季の館内 電話0145-42-5057



『あさ』
谷川 俊太郎・吉村 和敏 著
●あらすじ 「朝」を主題にした詩と美しい写真のコラボレーション。左からと繰ると絵本、右から読むと詩集と二通りの楽しみ方で心潤うひとときを。



『風林火山』
井上 靖 著
●あらすじ 武田信玄の名参謀として伝えられる山本勘助。信玄への忠誠、側室由宇姫への密やかな恋慕。知略をふるって戦国の世を駆けぬけた男の波乱に満ちた一生を描く。



『さよなら、サイレント・ネイビー』
伊東 乾 著
●あらすじ 友はなぜ罪を犯してしまったのか? 地下鉄サリン事件の実行犯が陥った震の正体を追い、「メディア情宣」に警鐘を鳴らす。開高健ノンフィクション賞受賞作。

開館時間
午後1時～8時

休館日
年中無休

穂別地区 穂別図書館
穂別80-6 電話0145-45-2396



『シャーロットのおくりもの』
E. B. ホワイト 著
●あらすじ ハムにされる運命の子豚を助けたのは、同じ納屋に住むクモのシャーロックでした。でもどうやって? 友情が起こした奇跡を描く、公開中映画の原作。



『迷宮レストラン』
河合 真理 著
●あらすじ 歴史上や架空の人物をお客に招き、こんなメニューを用意してみました。時空を超越したお客様の紹介、テーブル写真とレシピ。眺めても呼んでも楽しい、食欲をそそる料理本。



『漱石人生論集』
出久根 達郎 解説
●あらすじ 屈指の漱石の読み手である出久根達郎が、厭世家ではあるが決して人生を悲観しない漱石の生き方の神髄を全集の中から選んで編集した、今に新しい人生論集。

開館時間
午前9時30分～午後5時

休館日
毎週月曜日※休日の場合は翌日
館内清掃日、年末年始

1

JANUARY 2007
No. 10

発行・編集むかわ町役場企画課企画広報係
〒054-0800
北海道勇払郡むかわ町美幸2-88
FAX 0145-42-2711
TEL 0145-42-2112

http://www.10.plala.or.jp/mukawa/
http://www.10.plala.or.jp/mukawa/i/(携帯)
mukawa@coral.ocn.ne.jp



●●●人の動き●●●

11月1日～30日

出生 1人 死亡12人
転入13人 転出30人

▶人口 10,450人
男性 5,111人
女性 5,339人

▶世帯 4,605世帯
※平成18年12月1日現在

MUKAWA TOWN

～編集スタッフから～

● 新たな年。新たな気持ちで頑張ろう！この一年を充実した年にと毎年決意するのですが、決意は固く意思の弱い私、雪解け前にはその決意もどこへやら。そして、毎日を無事にこなせば御の字か、と思う12月、というのが私の1年です。謹賀新年。(M)

● もういくつ寝るとお正月です。合併前から合併、異動と今年も色々あったなと思います。使えない写真を撮ってみたり、頭をひねって書いた文がおかしかったりと、振り返ると失敗ばかりの一年でしたが、来年は満足できる一年間にしたいと思います。(う)